

農林水産物（牧草・飼料作物）に係る緊急時環境放射線
モニタリング検査の結果について

平成 28 年産の牧草・飼料作物については、モニタリング検査を行い、作物の種類及び収穫形態ごとに利用の可否を判断します。

平成 28 年 7 月 1 日に採取した牧草・飼料作物の緊急時環境放射線モニタリング検査について、その結果は下記のとおりです。

1 検査対象及び点数

試料の種類	点数	市町村数	草種
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	1	1	オーチャートグラス
計	1	1	

2 検査結果（概要）

試料の種類	暫定許容値 以下の点数	超過 点数
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	1	0
計	1	0

3 検査結果（詳細）

別紙 1 のとおり

4 流通・利用について

（1）流通・利用が可能となった作物（地域判断） ※ 1

作物区分	該当市町村（検査点数）
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	会津若松市(1, ③) 計 1 点

※ 1 検査点数が 5 点未満の市町村は、その検査地点(農家)のみを解除する。

※ 2 カッコ内の丸数字は、前回までの検査点数との合計値（合計値が 5 点以上で全て暫定許容値以下となれば当該地域の自粛解除となる）。

緊急時モニタリング検査結果について(福島県:牧草・飼料作物)

番号	市町村名	採取日	試料の種類		測定結果(水分80%補正值) ※		
					セシウム-134	セシウム-137	合算値
					(Bq/kg)	(Bq/kg)	(Bq/kg)
1	会津若松市	7/1	永年生牧草	(サイレージ・乾草利用)	検出せず(<8.2)	検出せず(<6.5)	—

※粗飼料の暫定許容値は水分80%で設定されているため、水分80%の値に補正した。

【参考】飼料中の放射性セシウム暫定許容値

対象	1kg当たりの最大値(水分含量8割ベース)
牛、馬	100ベクレル